



任期満了に伴う知事選が6月7日告示・24日投票で行われます。すでに現職の三日月大造氏が出馬を表明、民進党県議らで構成する「チームしが」や自民党が支援を決めています。これに対して、「滋賀・九条の会」事務局長の近藤学氏が23日出馬を表明しました。近藤氏は、大戸川

滋賀知事選 近藤学氏が出馬表明

ダムの容認や巨額の国体施設整備、安倍政権の悪政を無批判に受け入れるなど三日月県政の問題点を指摘、「野党と市民の共闘で、憲法と暮らしを守る県政実現」へ決意を述べました。近藤氏は、神戸大学院修了、滋賀大学名誉教授、滋賀自治体問題研究所副理事長、草津市在住。

生活保護

京都新聞で「生活保護のしおり」に不適切な記述があったと指摘され、それを訂正した、と4月12日の甲賀市議会厚生文教常任委員会報告がありました。その後19日には、全県の生活保護担当者を集めて県が「しおり」「HP」について、内容を精査するよう指示がありました。憲法25条に基づく生存権が保障されているか、申請をためらう内容になっていないかどうか、あらためてチェックする必要があります。

案内・申請に不適切な記述

京都新聞（3月29日付）が指摘したのは、「資産価値があるものは処分してもらう」の項に「手持金や預貯金は、合計して数万円程度しか保有は認められません」との記述。これは法的根拠をもたないもので、数

万円程度の所持金があれば保護申請を受付けないともとれる表現になっています。市は不適切な表現であるとして、削除しました。

県からも精査するよう指示

新しい「しおり」（上写真右）には、その記述はありませんが、滋賀県は、「働ける人は能力に応じて働いて下さい」「活用できる資産は活用して下さい」「親・子・兄弟姉妹等から援助をしてもらえるよう努力して下さい」などの記述は、「申請の要件と解釈される恐れのあるもの」として精査するよう指示しています。生活保護は、現に困っている人であれば誰でも権利として受けられるものです。たとえ働ける年齢層であっても同じです。誰もが安心して暮らしていくことができるため、最後のセーフティネットと呼ばれています。

県に申入れる山岡議員（前列左端）ら



日本共産党 県地方議員団

国保問題で県に申入れ

日本共産党滋賀県地方議員団は20日、4月から国民健康保険が都道府県単位化に移行し県が国保財政の責任を負うことになっても、国保税決定については市町の裁量に委ねること、市町の独自減免制度や予防・保健事業についてもその取り組みを認めるよう、7項目の申し入れを行いました。このなかで、国保税の決定は市町にあること、一般会計からの繰入も市町の裁量であることは認めましたが、県から示される「納付金」の納付の仕方、「保険者努力支援交付金」のあり方については、曖昧な回答でした。甲賀市の国保税は、前年所得が確定したことを受けて、6月議会に国保税見直しの議案が提案される予定です。

山ちゃんの一週間

●…20日(金)は、早朝甲賀駅頭宣伝、9時半から草津で会議、13時半から大津で会議、16時から国保問題で県に申入れ・交渉、18時から草津で実務。●…21日(土)は、16時から街頭宣伝。●…22日(日)は、午前中畑仕事、14時から守山で会議、帰宅後県への申入れ準備等。●…23日(月)は、早朝赤旗配達、9時半から議会全員協議会、13時半から草津で会議、18時半から草津で会議、その後宿直。●…24日(火)は、午前中草津で実務、13時半から生活相談で現地調査、その後集金等、18時から守山で会議。●…25日(水)は、ニュース作成、その後終日集金・生活相談解決のため市役所へ申入れ等、19時からお通夜、夜県への要望書まとめ。●…26日(木)は、終日集金等。



やまおかみつひろ

山岡光広

市議会議員

活動報告

2018年4月29日
第707号

日本共産党

0748-86-2985 Fax0748-86-0415

yama729@maia.eonet.ne.jp <http://www.facebook.com/mituhiro.yamaoka>

このニュースは、毎週発行しています。fbでもご覧いただけます。また毎週金曜日早朝、甲南・寺庄・甲賀の各駅をまわって配布しています。